

## 平成30年度 小田原地区入隊・入校予定者激励会

自衛隊神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 信國2陸尉）は、3月9日（土）おだわら市民交流センターUMECOにおいて開催された「平成30年度小田原地区入校予定者激励会」を支援した。

この激励会は、小田原地区自衛官募集相談員会、小田原地区家族会、神奈川県隊友会西湘支部、西湘地区自衛隊協力会連絡協議会の4団体が主催するものである。今回の激励会には、19名の入隊・入校予定者、その家族26名、関係者を含めて93名の参加により盛大に開催された。

2市6町の各首長等（山北町長、大井町長、中井町長、箱根町長、小田原市副市長、南足柄市副市長、開成町長代理、湯河原町長代理）も出席され、首長を代表され山北町長・湯川裕司様から「この度はご入隊・ご入校おめでとうございませう。皆様のご活躍を期待しております」等の激励の言葉を頂くとともに、関係者から沢山の激励を受けた。入隊・入校予定者は、入隊・入校予定種目（防衛大学校・航空学生・一般曹候補生・自衛官候補生等）を紹介されると「訓練は、厳しいかもしれませんが挫折しず頑張ります」「立派な自衛官になれるように頑張ります」等とひとひたり、決意の言葉を述べ、最後に入隊・入校予定者を代表し防衛大学校入校予定者の二宮 健斗さん（小田原市出身）が、激励会開催に対する感謝と力強い決意の言葉を述べて謝辞を終えた。



写真左から募集相談員の川口氏  
滝口1海士入隊予定者と保護者



代表者謝辞 二宮健斗さん（中央）



激励の言葉を述べる古畝1海士



続いて、第1高射特科大隊から3名（藤田2陸曹、小田島3陸曹、志田陸士長）の支援を受け、ラッパ吹奏により会場を盛り上げるとともに、平成29年度に小田原地区から入隊した滝口 一海士（海洋観測艦「しょうなん」所属）及び古畝 勇氣1海士（掃海艇「うちじま」所属）の2名から入隊・入隊予定者に対し、「入隊後、厳しい訓練で挫折そうになる時もあるかもしれないが、そんな時は、同期や先輩が支えてくれるので心配する必要はありません」「体力に自信がなくても、心配ありません」等の激励や自分の経験を基にしたアドバイスを送った。

また、滝口1海士は司会進行役を務め、出席されたご家族や協力団体代表の方々から、「入隊1年で、こんなに立派になるのですね」と称賛を受けた。小田原地域事務所は、「今後も、各部隊と連携し、地域に密着した募集活動を実施するとともに、各協力団体、各自治体との連携を図りながら防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高めていく」としている。



来賓者との記念撮影



ラッパ吹奏する第1高射大隊の隊員